

# クラウド・トランスフォーメーション・ ストラテジー

IT アーキテクチャ / クラウド移行 / ロードマップ策定支援

## 連絡先

クラウド・トランスフォーメーション・ストラテジーの詳細については、以下までお問い合わせください。

日本タタ・コンサルタンシー・サービス株式会社

E-mail: [JP.CandSI@tcs.com](mailto:JP.CandSI@tcs.com)

## タタコンサルタンシーサービス (TCS) について

タタコンサルタンシーサービス (TCS) は、世界中の大手企業における変革の道のりを55年以上にわたり支援している、ITサービス、コンサルティングおよびビジネスソリューション企業です。コンサルティングを基盤とし、コグニティブ技術を活用した、ビジネス、テクノロジー、エンジニアリングのサービスやソリューションを総合的に展開しています。これらをTCS独自のソフトウェア開発基準である「ロケーションインディペンデント・アジャイル・デリバリーモデル (Location Independent Agile™ delivery model)」を通じ、地理的な制約にとらわれることなく提供しています。

TCSは、世界最大規模の多国籍複合企業体であるタタ・グループの一員で、最高水準のトレーニングを受けた61万4,000人を超える人材を擁し、世界55カ国で事業を展開しています。2023年3月31日を末日とする会計年度の売上高は279億米ドルで、インドナショナル証券取引所とボンベイ証券取引所にも上場しています。また、気候変動に対する積極的な取り組みや表彰を受けた地域活動を世界中で展開しており、MSCIGローバル・サステナビリティ・インデックスやFTS4Eグッド・エマージング・インデックスをはじめ、主要なサステナビリティ指数の構成銘柄に名を連ねています。TCSの詳細は、[www.tcs.com](http://www.tcs.com)をご覧ください。



# ビジネスを加速するクラウドアーキテクチャへの変革

市場優位性の獲得を目的とし、旧式の企業システムをクラウド技術で先進的なシステムに刷新するため、戦略や計画策定を支援

日常業務で旧式のレガシーシステムに依存している組織は、いくつかの課題により、クラウド・トランスフォーメーションを実施できない状況が続いています。

## アプリケーション

現状のITランドスケープを理解するシステムドキュメントとリソースの不足

## アーキテクチャ

ビジネス戦略に沿ったTo-Be ITランドスケープを策定するケイパビリティ不足

## マネジメント

セキュアなTo-Beランドスケープ実現のクラウド・トランスフォーメーション戦略を策定・始動するために必要な情報(ビジネスケース等)の不足

## クラウド・トランスフォーメーションの成功要因

### クラウド・トランスフォーメーションの陥りやすい失敗

現状システムの理解不足による、  
・開発コストの肥大化  
・業務ユーザにFitしないシステム

ビジネス戦略とシステム全体方針のアンマッチによる、  
・ベンダ依存のシステムによる開発コスト、運用コストの肥大化  
・オープン性がなく、ベンダ固定に

ポートフォリオ計画の考慮不足による、  
・現行システムの単なる置き換え。投資効果が得られない  
・複雑なつくりを踏襲。業務の効率化など目的が未達成

### 成功要因

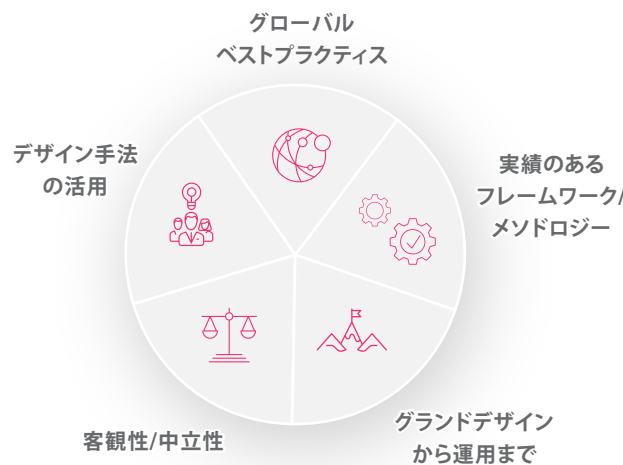
- インput・アウトプットベースの仕様把握と自動データ取得
- 旧来仕様はビジネス要件に鑑み取捨選択・統合を実施

- ITアーキテクチャデザインの実施
- 業務影響度・重要性和セキュリティを踏まえた適切な技術の採用

- 攻めの業務にはコストを掛けるも変更容易性を重視
- 守りの業務には節約する一方で業務・運用継続性を重視

## サービスの特徴・強み

TCSは、顧客のクラウドトランスフォーメーションにおけるジャーニーをEnd-2-Endでサポートするうえで、以下のようなユニークな差別化要因を有しています。



### One TCS

グローバルで培った豊富な知見、手法や技術、成功事例を集め、世界各地に共有、活用。グローバルと日本のハイブリッドチームでサービスを提供

### テクノロジードリブン

独自の分析ツールなどのIP(知的資産)を駆使したテクノロジードリブン・アプローチ。現状のITランドスケープの可視化など迅速に実行可能。

### 日本向け専任デリバリー組織

インド各地に日本企業専門のデリバリーセンターを設置。日本の文化を学び、日本語対応が可能な対応の要員をも配置するなど、万全の体制を構築。

### エンドツーエンド

システム構築・運用の局面を想定してブループリントの作成を支援。ITサービスプロバイダーとして責任をもって一貫して支援する体制を整備。

## 日本タタ・コンサルタンシー・サービシズのアプローチ

グローバルで蓄積された豊富な国内外のビジネス・テクノロジー知見と、最新動向の把握、そして多数の技術集団による知的資産を活用し、プランニングを実施します。また現行理解・テスト局面には、ツールによる効率的な推進を狙うとともに、リソース面の需要について弊社のITプロフェッショナルリソースをスケラブル・スピーディに充当し推進することを可能とします。

### クラウドトランスフォーメーション・ブループリント

プランニング アプローチ	検討要素・実現技術		
	アプリケーション	アーキテクチャ	マネジメント
01 STEP As-isの理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プロセスマイニング</li> <li>・自動打鍵・アウトプット取得</li> <li>・プログラム解析(言語、ステップ数、ロジックなど)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現行アーキテクチャ文書化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現行費用(業務、運用、ライセンス)</li> <li>・EOSL(保守終了日)</li> </ul>
02 STEP To-beの導出	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務整理、プロセス統合</li> <li>・コア/ノンコア(攻め/守り)整理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体アーキテクチャ策定</li> <li>・3層アーキテクチャ</li> <li>・マイクロサービス/モノリシック</li> <li>・DevOps</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移行後費用</li> <li>・移行後効果</li> <li>・セキュリティ</li> </ul>
03 STEP 移行方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動コード変換/新規開発</li> <li>・マイクロサービス移行</li> <li>・プラットフォーム移行</li> <li>・自動化による新旧突合</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラウドリフト&amp;シフト</li> <li>・ITアーキテクチャ導入</li> <li>・DevOpsパイプライン</li> <li>・オペレーション設計</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移行/開発費用算出</li> </ul>
04 STEP 実行計画		<ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラム/プロジェクト実施計画書</li> <li>・ビジネスケース</li> </ul>	

## TCSの実績

### シンガポールの 大手航空会社

- オープンソース技術を使用して、オンプレミス・サーバー数を削減しコストを最適化。
- 45の複雑なアプリケーションを短期間でAWSに移行。4つの複雑なアプリケーション(5つ以上のインターフェイスを持つ)が4日間連続で移行され、本番環境における不具合発生は0件。
- AWSワークロードを設計、モデル化。初年度の運用コストを15%削減。2年半で投資を回収。
- パフォーマンスのチューニングとクエリの最適化により、効果が3倍以上向上。
- マルチAZアーキテクチャと自動デプロイにより、99.99%の可用性を確保

### 欧州の 大手物流会社

- アプリケーション検出とiCMCベースのデータ分析
- 評価レポートとして以下の成果物を提供:
- 共通リファレンスアーキテクチャ
- クラウド/技術スタック固有のコンポーネントアーキテクチャ上のアプリケーションコンポーネントアーキテクチャ
- 移行戦略(カスタム&パッケージ/統合/BIとレポート/エンタープライズ・パッケージ)
- 移行順序/計画および費用見積
- 553のアプリケーションの50%が15か月でAzureに移行
- 1年で運用コストを30%削減